



一類感染症 (エボラ出血熱疑似症) 患者移送等 合同訓練を実施しました

令和7年10月3日、三重県内において一類感染症である「エボラ出血熱」の疑い患者が発生した場合に備え、関係機関が連携し円滑に対応できるように、保健所による患者移送及び当院（第一種感染症指定医療機関）での受け入れに関する対応訓練が行われました。

三重県や三重県警察本部、四日市市保健所、病院関係者等約40人が参加しました。

